

1 廃炉分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	低エネルギーベータ線の連続計測装置の開発	本開発では低エネルギーベータ線を連続で計測できるシンチレーションカウンターの開発と、其れを用いたオンライン全量計測システムの開発を行う。	(一社)新生福島先端技術振興機構 «1380005011458»	南相馬市
2	放射線スクリーニングにおける被測定物の形状特定並びにロボットによる自動測定装置	原子力発電施設等、放射線管理区域における資機材等の搬出時に様々な形状の資機材に実施する放射線スクリーニング業務の測定時間短縮による経済効果並びに人的負担の軽減を目的として開発に取り組みます。	ふたばロボット(株) «9380001028481»	いわき市

2 ロボット・ドローン分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	インフラ点検用 UAV システム開発	マルチコプター型無人航空機（以下 UAV）をインフラ点検に適用する UAV システムの開発。現行 UAV システムの改善、さらなる高度化を行い、他インフラ点検への応用・適用開発を実施することで新たな UAV システムを実用化し、インフラ点検サービス事業を拡大する。	アルプスアルパイン(株) «3010801000723»	いわき市
2	車外センシングシステム開発	自動車における車外の周辺センシングシステムを開発する。アルプスアルパイン統合によるセンサーデバイスとそのアプリケーションを融合させたセンシングシステム製品を OEM 受注製品として計画している。	アルプスアルパイン(株) «3010801000723»	いわき市
3	特殊用途における業務用自律移動ロボットの実用化開発	人間の関与が不要な自律走行が可能で、特殊用途における日常作業の生産性向上に貢献する、業務用自律移動ロボットの実用化開発を実施する。製作においても南相馬市内企業と連携し、メイドイン南相馬の革新的なサービスロボットの実用化を目指す。	(株)クフウシヤ «2021001054849»	南相馬市 神奈川県
4	完全電動でありながら油圧駆動に匹敵する高出力・高耐衝撃性を備えた緩急剛柔自在な力制御が可能な「力逆送型直動ユニット」の開発と重機への実装	独自技術「プロクシベースト・アドミタンス」を用いることにより、完全電動でありながら油圧駆動に匹敵する高出力・高耐衝撃性を備え、緩急剛柔自在な力制御可能な革新的電動アクチュエータである「人機並進駆動ユニット」を開発し、製造・販売、市場開拓を担う事業会社との連携を行う。	(株)人機一体 «5160001014375»	南相馬市

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・継続）採択結果一覧

5	日本車の信頼性を持った、安全・安心な産業用中大型ドローンの開発	日本車水準の信頼性を持った産業用中大型ドローンを実現するため、「産業用中大型ドローン開発連携基盤」を開発し、それを活用して地域連携による産業用中大型ドローン標準プラットフォームを開発する。	(株)先端力学シミュレーション研究所 «2030001047878»	南相馬市
			(株)アテック «5011601000366»	
6	衛星通信を活用した長距離無人航空機による大規模な災害発生時における高高度広域三次元モデル生成を可能とする情報共有システムの実用化に向けて	衛星通信により制御する長距離無人航空機（巡行距離 2000km、高度 20000m、高積載 20kg）を運用することにより、大規模な災害発生時における広域三次元データの取得、解析する情報共有システムを実用化する事業である。	(株)テラ・ラボ «2180001113450»	南相馬市
7	ドローンを用いた次世代型インフラ点検技術の実用化開発	5年に1回の点検が義務付けられた橋梁点検について、従来の近接目視、打音検査による点検方法に橋梁点検用ドローンによる点検（画像撮影）技術と点検画像の自動画像解析による損傷解析技術を組み合わせる事で、精度が高く、高効率な橋梁点検ソリューションを開発・提供し、社会インフラの安心・安全な社会創りに貢献する。	(株)デンソー «9180301014251»	南相馬市
8	ロボットを災害現場でタイムラインに沿ってシームレスに運用するための実用化開発事業	本事業は、消防本部・消防署への災害対応ロボット・システムの販売（災害対応ロボットの社会実装）を目的に「隊列飛行システムを基盤技術とした複数ロボットを災害現場でタイムラインに沿ってシームレスに運用するためのシステム及び機器」の開発を行う。	(一社)ふくしま総合災害対応訓練機構 «9380005012143»	南相馬市
			(株)東日本計算センター «3380001013670»	いわき市
9	ジェットエンジンドローンの実用化開発	物流や点検、警備など様々な用途で長時間運用可能なドローンが必要とされているが、Li-Poバッテリーでは十分な飛行時間が確保できていない。 本実用化開発では小型のジェットエンジンを高出力な発電機として用い、大型で長時間運用が可能なドローンを製作する。	(株)プロドローン «3010001165350»	南相馬市
			YSEC(株) «6020001044138»	新潟県
10	特殊環境向けアバターロボット（人型遠隔操作ロボット）開発事業	アバターロボットを現場適応ベース機、危険環境対応機と、段階的に作業能力・環境対応能力を向上させ、最終的に廃炉作業を含めた特殊環境下で人と同等以上の作業が可能な特殊環境対応機の社会実装を目指す。	(株)メルティン MMI «7012401024371»	南相馬市

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・継続）採択結果一覧

11	特定用途向けレディメイド型ロボットシステムパッケージの開発	ロボットシステムは導入コストが高く、大手企業や一部の業界に限定的となっている。レディメイド型ロボットシステムパッケージの開発を行うことで導入コストを低減し、中小企業をはじめとしてみても低価格で簡単に導入できるようにする。	ロボコム・アンド・エフエイコム(株) «7010401140635»	南相馬市
----	-------------------------------	--	---------------------------------------	------

2 エネルギー分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	新規な炭素材料の開発とその製造及び評価技術	蓄電デバイス用途を中心にエネルギー分野に適した新規な炭素材料製造の事業化を目標として、豊富な経験をもとにした炭素構造制御技術による高機能・高性能化、競争優位性に優れる独創的な製造技術の開発を行う。	(株)クレハ «7010001034766»	いわき市

3 環境・リサイクル分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	低環境負荷・高リサイクル性の合成樹脂製造プロセスの開発	自動車等の輸送機器に使用される金属材料の合成樹脂、特にエンジニアリングプラスチックにおいて、製造過程でロスとなる原料のリサイクル・再利用化プロセスの開発を図る。	(株)クレハ «7010001034766»	いわき市
2	IGCC スラッグの石炭灰混合材料への活用	本開発は、福島エコクリートが現在製造している石炭灰混合材料（OR クリート）に、県内で運転開始予定の石炭ガス化複合発電プラントから発生するIGCCスラッグを混合利用することで製品の力学特性の向上を図り、浜通りの建設工事における利用拡大を目的とするものである。	福島エコクリート(株) «9380001026642»	南相馬市
3	高耐久性、高耐化学抵抗性を有するパレットの技術開発	福島エコクリート株式会社と三甲株式会社が石炭灰混合材料やコンクリート 2 次製品等の比較的高いアルカリ性を有する製品の製造プロセスで使用可能な高耐久性・高耐アルカリ性を有する樹脂材料の技術開発およびこれを用いたパレットの製品開発を行う。具体的な用途は福島エコクリート株式会社等の再生砕石（OR クリート）製造ラインで使用する成型機受けパレットに活用する。またインターロッキングブロック製造工場への売り込みを図る。	福島エコクリート(株) «9380001026642»	南相馬市
			三甲(株) «4200001009933»	岐阜県

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・継続）採択結果一覧

4	石炭灰を主原料にした環境修復材(ろ材)の開発	石炭灰混合材料の新たな用途開発として、同種の他社製品で既に実績のある環境修復材分野の技術開発を行う。具体的には、石炭灰混合材料の水質浄化メカニズムの検証し、その適用性・優位性から新市場の開拓を行い、事業の長期的な安定化を図る。	福島エコクリート (株) «9380001026642»	南相馬市
---	------------------------	---	------------------------------------	------

4 農林水産業分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化 開発場所
1	アグリセンシングを活用した山葵栽培技術の研究開発	東日本大震災の影響により、中山間地特産である畑わさびは、栽培圃場の関係から出荷制限を余儀なくされ、大きな打撃を受けている。当社では、昨年度より施設栽培(ハウス)と高度なセンシング技術を活用した葉わさび栽培の研究開発を進めており、本年度は、これまでに構築した実証環境を活用した栽培試験を中心に、さらなる研究開発を進めて行く。研究成果は、相馬市及びその周辺地域での、葉わさび生産の復活と特産品化の推進に寄与するものと考えている。	アグリ・コア(株) «7020001083597»	相馬市
2	地域資源循環を促進するドローンとAIを活用した森林資源推定・予測システムの開発	本事業では、放射能汚染により現状は利用が困難な浜通り地域の森林の管理に資することを目的として、ドローンによるレーザー計測と機械学習技術、森林モデリングの技術を統合し、広域での毎木(樹木個体)レベルでの森林資源量の推定と将来成長予測を行うシステムを開発する。	(国研)国立環境研究所 «6050005005208»	三春町 茨城県
			(株)ふたば «9380001016676»	富岡町
3	食の安心・安全を確保する食肉用軟骨自動判別とその自動切除装置の開発	新規なX線透過技術、X線検出技術、AI画像処理技術を活用し、外食産業などで強く要望されている「食肉中の軟骨を自動的に選別できる装置」の開発を行い、食肉検査市場に安心・安全を目指した新しいサービスを提供します。また、コロナウイルス感染症などで、食品加工の現場で人を入れるのが難しくなる状況を回避し、コストの削減を目指す自動検査と併せて異物などの自動切除装置の整備が求められています。本事業計画で従来のX線検査装置では見つけることが難しかった軟骨を自動認識し、これを自動的に切除を行い、食肉の安心安全を確保するとともに付加価値の高い食肉を供給する高度なサービスを提供するものであります。	(株)三和製作所 «9020001046940»	南相馬市

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・継続）採択結果一覧

4	陸上養殖プラントにおける作業の自動化と収益性向上に貢献する給餌システムの開発	新設が相次ぐ陸上養殖事業において、プラント運営コスト及び作業時間の5割を占める「餌やり」をAIシステムにより自動化・効率化し、福島県浜通り地域発の新規事業として国内外に販売展開を進める。	(株)林養魚場 «1380001010380»	いわき市
			ウミトロン(株) «2010601050333»	
			NEC ネットズエスアイ(株) «6010001135680»	
5	パネルログ構法に関する新商品の研究開発	福島県浜通りの林業・製材加工業・建設業の復興と繁栄に貢献するため、国産無垢木材をふんだんに活用した建物を幅広い価格帯で市場に流通させる「パネルログ構法」に関する設計指針や仕様、周辺設備をさらに研究し、新商品の開発を行う。	(同)良品店 «2380003002813»	いわき市 富岡町
6	水産物陸上養殖における飼育管理自動化の実用化開発	福島県浜通りにおける沿岸漁業の操業自粛による、漁獲量後退の現状を打開すべく、安価で提供できる陸上養殖の飼育管理システムを開発することにより、空き土地があれば誰でも陸上養殖に参入できる環境を構築し、福島発の安全・安心な生のエビを流通させる。	The Green(株) «7010401137805»	南相馬市

5 医療関連分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	マッスルスーツ応用型自立支援機器の実用化技術開発	累計 10,000 台を出荷しているマッスルスーツで培った機構設計・製造に関する固有技術やノウハウ(コスト・品質・安全性・装着感など)を活かした応用製品である自立支援・機能訓練・可動域回復の各モデルの実用化開発を行う。	(株)イノフィス «7011801028354»	南相馬市
2	生体情報モニタを利用した外業健康管理システムの開発	管理者が、遠隔の作業員等(以下、「外業者」という。)の健康状況と職務従事状況とを即時に把握可能なAI支援型の外業健康管理システムを開発する。 業務負担軽減と高度な安全衛生が両立でき、ストレスや熱中症など心身両面の健康状況を管理するため、労働安全衛生の新国際規格(ISO45001)にも対応する。	ウツエバルブサービス(株) «9120001041510»	楢葉町

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・継続）採択結果一覧

3	AIを用いたスマートクリニックシステム	超高齢化社会では、プライマリケアの重要性が増大する。一方、クリニックの医師の負荷が増大している。	コニカミノルタ(株) «5010001084367»	東京都
		そこで、AIによる医師の負荷軽減を目指したクリニックシステムを開発し、併せて患者の疾患重症化の軽減を図る。	福島コンピューターシステム(株) «2380001006460»	田村市
4	ゲノム編集技術を基盤としたニワトリ鶏卵における抗体などタンパク大量生産の実用化開発	ゲノム編集技術を基盤とする革新的な細胞加工技術 VIKING 法を活用し、ニワトリ鶏卵による抗体大量生産を実現する「次世代型生物工場」の実用化開発を行う。有用タンパク質を産生する技術基盤としての活用も期待でき、福島県浜通り地域から新たな産業の創出を目指す。	(株)セツロテック «8480001009927»	南相馬市
5	早期がん診断を可能とする近接撮像型フレキシブルPET装置の開発	本事業では、自己放射線を持たない世界最高性能新規シンチレータと Si 光半導体検出器を用いた高分解能を有する、小型・薄型のフレキシブル PET 装置である。古河シンチテック社がいわき市で製造販売を行う PEMGRAPH から得られた臨床上の知見をもとに、次世代の革新的医療機器の実用化を目指す。	未来イメージング(株) «3380001012458»	いわき市
			(株)MIT «5370001040895»	
6	冷陰極 X 線管を用いた移動型デジタル式汎用一体型透視診断装置 OI-Vision システムの開発	現在 PiXRON-Thailand 社にて開発中である移動型デジタル式汎用一体型透視診断装置 OI-Vision システムの X 線源部に弊社が開発製造した冷陰極 X 線管を用いることで、より小型で操作性の良い移動型デジタル式汎用一体型透視診断装置について国内での製品化を実現します。	PiXRON JAPAN(株) «7380001030051»	いわき市
7	超音波ガイド下神経ブロック麻酔用ナビゲーションシステムの実用化開発	当社が事業化を目指す神経ブロック麻酔用ナビゲーションシステムは、現在病院が保有している超音波診断装置に接続するだけで、人工知能によりリアルタイムで神経の正しい位置および穿刺経路を立体画像として重畳表示し、神経ブロック穿刺の安全性・正確性を劇的に改善することを目指す。	TCC Media Lab(株) «3012401032634»	南相馬市
8	日常生活における歩行の計測・運動軌道解析とその活用に関するシステム開発	歩数などの活動量だけではなく、歩行の足首軌道を中心とした質の評価を、日常生活において簡単に記録できるデバイスとソフトウェアを開発し、美容や健康維持・病気の早期発見に活用できるシステムを構築する。	WALK-MATE LAB(株) «1010101011927»	南相馬市

7 航空宇宙分野

(継続案件の提案なし)

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・新規）採択結果一覧

1 廃炉分野

（新規案件の提案なし）

2 ロボット・ドローン分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化 開発場所
1	福島県産ロボット・ドローン活用プラットフォーム開発事業	これまで商品化された福島県産ロボット及びドローンについて、その新規性の高さから実用において、その製品への理解が不十分、使い方が分からない、といった壁が利用拡大を阻害している。 その背景を踏まえ、手軽にロボットとドローンを活用できるマッチングプラットフォームの実用化開発を目指す。	(株)菊池製作所 «6010101000917»	南相馬市
2	給食センターや店舗等の厨房で利用される調理ロボットの研究開発と実証	浜通り地区の社員食堂や給食センターおよび一般店舗において、調理工程や食洗工程にロボットを導入することで、省力化・均一化を実現する「未来の厨房」を研究開発し、実用化に向けた実証実験ならびに量産試作を行う。	コネクテッドロボティクス(株) «3080401019926» タニコー(株) «2010701005897»	南相馬市
3	UAV を用いた即応海洋観測・監視プラットフォームの実用化開発	四方を海に囲まれた日本。海に関連する課題は産業利用の推進、由来する自然災害、環境の維持保全と複雑化・広域化しています。これらの課題に対応すべく、UAV を用いた即応海洋観測・監視プラットフォームの実用化開発を目指します。	(株)スペースエンターテインメントラボラトリー «8010801024800»	南相馬市
4	レベル4 実現に向けた自動運転システムとオリジナル車両の実用化開発	一般公道での完全自動運転（レベル4以上）に対応する国産車両の開発を行う。 ドライバーレスのシステムによる運転を可能にするバイワイヤシステムの開発及び遠隔からのリモート管理操作システムの開発により、2025年の無人自動運転移動サービスの全国展開の実現を目指す。	(株)タジマモーターコーポレーション «2011201006691»	いわき市 南相馬市
5	福島浜通り地域の活性化貢献および持続可能なモビリティサービスの構築	東日本大震災からの帰還促進・地域復興のため、住民や来訪者および地域の店舗などの事業者にとっても利便性が高く、車のマルチユース、人手のマルチユースによる持続可能なモビリティサービスの実現を可能とする「モビリティサービス運行システム(MSPF)」の実用化開発を目指す。	日産自動車(株) «9020001031109»	浪江町
6	ドローンを使った大型風力発電用ブレードに内装されている雷対策用接地線の断線点検実用化開発	本事業はロープワークで行っている雷対策用接地線（以下ダウンコンダクタ）の断線確認を、ドローンを使って安全、確実、スピーディにできることを実証し、また低コストで汎用性の高い点検方法を実用化することである。	(株)東日本計算センター «3380001013670»	いわき市
			(株)福島三技協 «6380001001441»	福島市

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・新規）採択結果一覧

7	高ペイロード大型ドローン用の高性能ハルバツハモータシステムの実用化開発	全速度域において、従来のモータをはるかに超える高性能を有し、来るべき「空飛ぶクルマ」社会に求められる航続距離、積載量共に40%以上の増を実現し、さらには発電効率が従来機の40~50%増も実現する発電機利用も可能となるハルバツハモータの実用化	(株)マグネイチャー «1010101013642»	南相馬市
8	導入促進のための屋内汎用移動ロボット BUDDY 改良開発	飲食業界等は業務の自動化の必要性を強く認識しており、ロボットの試験導入を進めている。導入の手間と周辺業務対応強化が課題であるため、本事業では、AI搭載によって適用業務を増やし、同時に導入工数削減に取り組む。	SOCIALROBOTICS (株) «9012801016628»	南相馬市
9	拡張労働基盤を通じた陳列ロボットの開発・事業化	食品スーパーマーケットやコンビニエンスストアなど社会生活において実質的な生活インフラとして機能している大規模小売業の労働力不足の解決を目的に、遠隔操作技術を用いた多関節ロボットを開発し実証を通じて事業化するもの。	Telexistence(株) «9010401129387»	南相馬市
10	人に寄添う「遊ロボ」開発	人に寄添い、人と共に成長する「生きるロボット」のラインアップ展開として、幼児からシニアまで、老若男女問わず幅広い世代に遊び心を届ける「遊ロボ」の開発を行う。	(株)リビングロボット «6010001189446»	南相馬市

3 エネルギー分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	地域への再エネ導入拡大に貢献する、リユース蓄電池システムの大規模化技術の開発	再生可能エネルギー（以下、再エネ）の大規模導入を実現するためには、経済性が高く、規模感のある蓄電ソリューションが必要とされる。本事業では、今後普及する電気自動車（以下、EV）の中古電池を活用した「リユース蓄電池システム」の多数接続技術開発に取り組むとともに、将来、エネルギーの地産地消を達成するために必要な、マルチユースに活用できる「EMS（エネルギー・マネジメント・システム）」の開発・実証を段階的に進めるものである。二カ年の開発計画として、自治体と連携したエネルギーサービス事業の体制構築に取り組み、地域のゼロエミッション化への貢献を目指す。	住友商事(株) «1010001008692»	浪江町
2	大型風力発電プロジェクト向け耐疲労性を考慮した太径タワー連結ボルトの実用化開発	阿武隈地域風力発電事業に地元企業から安心、安全なボルトを供給するために、業界初の耐疲労性を考慮したタワー連結ボルトの実用化開発に取り組む。	東北ネフ製造(株) «3380001013415»	いわき市

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・新規）採択結果一覧

3	商業施設 RE100化実現のためのエネルギーマネジメント技術開発	浪江町の施策である「エネルギーの地産地消」と「ゼロカーボンシティ宣言」を踏まえて、道の駅なみえが保有する再生可能エネルギー（以下、RE）発電設備と電気自動車（以下、EV）を活用し、REの有効活用およびEV充電電力の100%RE化を実現するエネルギーマネジメント（以下、エネマネ）システムの実用化開発を目指す。	日産自動車(株) «9020001031109»	浪江町
---	----------------------------------	--	-----------------------------	-----

4 環境・リサイクル分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	未利用の地域資源から『環境配慮型石炭完全代替燃料』『分散自立エネルギー』『水素』を生成する「亜臨界水処理技術」を核とした総合システムの開発	地元産の木材や未利用資源から「完全石炭代替燃料」や「水素」を生成できるシステムを開発することで、「復興まちづくり」につながる地域資源循環と里山の再生、そして、「脱炭素社会の推進」を進めながら地域経済に負の影響をもたらす石炭火力休廃止の回避を目指す。	サステイナブルエネルギー開発(株) «4010001161027»	相馬市
2	生コン工場におけるフライアッシュ原粉を用いた生コン添加用フライアッシュ製造事業	生コン工場でも設置・運転可能な簡易な設備により、地区内に所在する広野火力発電所で生産されるフライアッシュ原粉を用いて生コン添加用のJISフライアッシュ(Ⅱ種)を製造する技術の実用化開発をおこない、JASS5Nフライアッシュコンクリートの製造を目指す。	相双生コンクリート(協組) «9380005007754» 東京パワーテクノロジ(株) «6010401019392»	浪江町
3	地域循環型社会形成促進を目指した汚泥乾燥品利活用システムの実用化開発	相馬市の復興と発展を推進すべく、汚泥乾燥品の管理システムを開発し、安定した品質保全により当該課題の解決を目指した開発を行う。	(株)IHI «4010601031604»	相馬市

5 農林水産業分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	都市部の木造化に向けた県産スギを活かす異樹種混合・高強度大断面集成材の開発	国内また浪江町が目指す「カーボンニュートラル社会」の実現に向け、建築材としての木材利用による炭素貯蔵機能が果たす役割は大きい。 国内・福島県で最も多く生育する「スギ」材を都市部の木造施設へ利用促進すべく、中高層木造で必要とされる性能を有したスギの異樹種混合・高強度集成材の開発を行う。	(株)ウッドコア «4380001028759»	浪江町

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・新規）採択結果一覧

2	輸入製材に代替する国内産木材製材の量産化技術の開発研究	海外製材の品不足と価格上昇を機会に、国産材製材を低コストで安定供給できる量産技術を開発し、垂木や間柱などの建材の原料を海外製材から国産製材への代替技術を通じ、地域の森林資源の利用促進と林業の活性化を図る。	共力(株) «8380001014516»	いわき市
3	南相馬市産ブロッコリーからの原料抽出事業	豊富な栄養素をもつブロッコリーは可食部だけでなく、根・茎・葉・主軸にも多分に人体にとって有用な成分が存在する。南相馬市農業経営者の収益向上と南相馬市農業の復興を目的とし、これらの成分を抽出できる手法について実用化開発を目指す。	トレ食(株) «7010401138811»	南相馬市
4	次世代分解技術を活用した養殖の国産エサ生産事業	水産養殖業のエサについて、廃棄されている動物性原料・植物性原料を活用しつつ、分離技術を応用した低価格・高機能の養殖エサを開発し、拡大する養殖マーケットで実用化を目指す。	(株)リジェンワークス(旧:(株)ワイエムエム) «7010401142805» (株)林養魚場 «1380001010380»	南相馬市 いわき市

6 医療関連分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	非侵襲検体による災害対応型オンサイト検査デバイスの実用化開発	被災地や災害医療現場では、簡便且つ迅速な手法により人の健康状態をモニタリングする必要がある。そこで本事業では、乾電池で動作可能な小型簡易検査装置の開発及び実用化を行う。	(公財)ときわ会 «7380005005669» (株)ジーンクエスト «4010401106424» BlueIndustries(株) «7010601048380»	いわき市 東京都
2	LTE 無人航空管制システム活用無人飛行ドローンによる薬、検体配送システム実用化	総合病院に事前配置したドローンが、発着場所にいる人が操縦することなく、中山間地への処方薬の配送や検体輸送をする配送システムを実現する。運行は航空管制システムによる集中方式で、LTE 携帯電話通信網により事前配置されたドローンを遠隔で制御する。配送も RTK を活用し、高精度な制御によるピンポイント投下、着陸の実用化を目指す。	銀座農園(株) «2010001112774»	南相馬市
3	対話による高尚な笑い、心の交流を通じて心のケアができる新型ロボット人形の開発	被災者・うつ病(うつ状態)の人々へのケアができる笑いと心の交流機能搭載の介護ロボットを開発する。会話には AI 技術を活用し、心のケアを必要とする人々への自立支援をする寄り添いロボットの事業化を行う。	富士コンピュータ(株) «4140001043501»	南相馬市

令和3年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（第1次公募・新規）採択結果一覧

4	ストレス及びメンタルチェック用 AI 連携電子瞳孔計及び関連機器の開発及び研究	震災の後遺症、コロナ禍の影響等により、深刻化するストレス過多の社会問題解消のために、福島県田村市トプコンオプトネクス社と AIMS 独自の AI 技術を活かした電子瞳孔計測器及び、AI・IOT を活用したソリューション開発を先端企業各社及び産官学と連携する事で実用化します。	(株)AIMS «1010001202535»	田村市
5	IoT ロボットによる身体データの計測及び解析、それに伴う独自データプラットフォームの構築	実証実験中の車いす用シーティングシミュレータロボットと車いすの実用化に向け、IoT 化した普及版の開発。その測定データをはじめ、幅広い IoT 測定デバイスから健康情報を収集統合管理し、AI による横断的な解析・活用するプラットフォームを開発する。	(株)RDS «6030001088514»	南相馬市

7 航空宇宙分野

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化開発場所
1	衛星データによる河川氾濫予兆検知を中核とした、防災支援システム「The Guardian」(開発コード)の実用化開発	衛星データによる川幅の変化から河川氾濫の予兆を検知し、今自分がいる位置に対して浸水被害が及ぶ危険性がある場合にピンポイントで情報を提供する「命を守る」ための防災システム。地上データとしてドローン映像を衛星データと照らし合わせ、衛星の精度向上を行い、災害時にはライブ映像を提供することを目指す。	會澤高圧コンクリート(株) «4430001055203»	南相馬市
2	乗用PeVTOL の販売用KIT 機実用化実証	100km を 30 分間で移動する、個人用空飛ぶクルマ(パーソナル eVTOL、以下 PeVTOL) のプロトタイプを開発し、米国で販売可能なことを実証する。このとき、販売に向けて日本国内では取得不可能な米国内での飛行許可を現地で取得する。米国展示会への出展を前提として、デモンストレーション飛行を許認可担当官に見せることで各種の飛行許認可を円滑に取得する。展示会では、各種技術者からの実用化に向けた技術的助言、技術者からの協力、顧客の獲得を目指す。	テトラ・アビエーション(株) «1010001192371»	南相馬市
3	人工衛星搭載用の映像素子開発と製品化開発およびその試験工程の構築	マッハコーポレーションが JAXA と共同研究開発をした耐放射線 CMOS 撮像素子をベースに人工衛星搭載用基準に準拠した品質の確立を目指す。更にその波及効果として、この撮像素子を使用した高精度耐放射線カメラを開発する。	マッハコーポレーション(株) «5040001073895»	南相馬市